



さいたま市立大宮南中学校

わかとり

学校教育目標

輝く個性 夢きらり

学校だより 12月号

令和5年12月1日(金)発行

〒330-0834

さいたま市大宮区天沼町2-362

TEL 641-1142 FAX 641-5356

「南中生のボランティア」

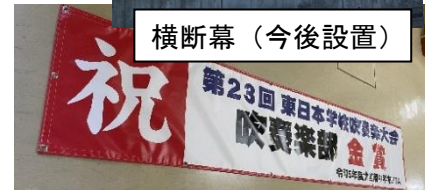
校長 田村浩司

時の経つのは早いもので、師走の声を聞くところとなりました。集団の力を伸ばす「充実の2学期」は、もう残りわずかです。忙しい日々でしたが、これからも皆さんの個性を輝かせてください。

学校の正門横のフェンスには、令和5年度前期における生徒の活躍をたたえる「祝」の看板が掲示されました。また、吹奏楽部の「東日本大会 金賞」の横断幕が作成されました。これは本校PTAにより、生徒の活躍を広く周知し、本校生徒をバックアップする目的で設置されました。運動部、文化部問わず、皆さんの頑張りをこのような形で盛り上げていただいていることに深く感謝申し上げます。



「祝」看板



横断幕(今後設置)

さて、11月19日(日)は「レッツジョインクリーン活動」として、地域のクリーン活動が行われました。その際、私は、中学校の前で清掃活動をしている方に「ありがとうございます。」と声をかけました。その方は、大宮南小の防災アドバイザーの方で、「南中の多くの生徒さんが、10月の避難所設営訓練(地域の方と避難所の設営、炊き出し訓練など防災に取り組む訓練)に参加されて、素晴らしいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。

南中生は、3年生が総合的な学習の時間の学習として「避難所設営訓練」に取り組みました。また、今回の「レッツジョインクリーン活動」は、各学年が落ち葉掃きを行い、学校、地域の環境美化に取り組みます。生徒の皆さんは学校内で活動していますが、ボランティアの気持ちを忘れず、地域に支えられていることに感謝しながら、主体的に参加しましょう。

11月25日(土)には、大宮南中学校のグラウンドで「大宮南パパコミ秋の大運動会」が開催されました。当日は、大宮南小の児童や小さいお子さんが参加し、その運営ボランティアとして、南中生4名が参加していました。このイベントでは、会場準備、児童の誘導、競技のサポート、実況、レースの参加とフル回転の活躍でした。

南中生が実況や体操の模範演技



現在、先行き不透明で予測困難な時代だからこそ、将来を担う中学生に社会的、職業的自立を目指した教育活動(キャリア教育)が重要であると言われていています。キャリア教育で必要とされる力として、「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」などが挙げられます。

このような地域での活動では、小さなお子さんから大人まで幅広い世代の方が集まっています。参加した生徒は、初めて会った方々と明るく挨拶をする、混雑しないよう考えて誘導を手伝うなど、先ほど挙げたキャリア教育で育みたい力を、このボランティアを通して磨き、高めていると感じました。様々な経験を通して、自分の好きなこと、得意なことなど、自分では気づいていない適性や能力を知ることにもつながっているようにも思います。

本校の学校教育目標は「輝く個性 夢きらり」です。地域のイベント、ボランティアなど今まで参加していない人には、自己理解を深め、自分の将来を考えるうえで、何かヒントが見つかるかもしれません。ぜひ、学校外の活動にも積極的に参加してみましよう。